

えもんみっけ!

～市民レポーターのページ～

市民レポーターの皆さんが、市内のさまざまな場所に出かけて、市民ならではの視点から小牧の魅力や身近な話題について取材した様子を、紹介していくコーナーです!



REPORT 209

マルシェ aka aka は、笑顔と安らぎの場所

偶然に出会った、同じ思いを共有する2人が、始めたマルシェ「aka aka」は、今年1月にスタート。どこにもあるようで、どこにもない「愛」がいつぱいのマルシェの源を神戸美里さん(写真左)と輪違有子さんに聞いてきました。

名前にもなっている「aka aka」は、ハワイの言葉で「笑顔」という意味。皆が笑顔になってほしいということから名付けました。

名前にもなっている「aka aka」は、ハワイの言葉で「笑顔」という意味。

「ちょっとしたこと、例えば、ママが食べたり、雑貨などを見ている間だけでも子どもたちを見てるとか、ママと話をするとか…。自分たちがあつたら良かったよね、と思えることをやっていきたい。そして、この場所が、実家のように思っています」と、神戸さんは話し、ここに来たら、気軽に頼ってほしいと話します。

ハウス内にあるSDGsブースでは、フードドライブ、交換絵本、交換おもちゃ箱など育児を助ける催しをしています。「缶詰だって、絵本だって、



読み聞かせをしています



プレオープンとして開いた時の朝一番の様子(写真上)。左は、マルシェ当日、SDGsの取組をしているクラブハウス内の様子。

参加してください

捨てたらゴミだけど、喜んでくれる次の人に繋がれたらいいですね。『もったいないをありがとう』にしたい」と。

まだ、始まったばかりですが、小牧だけの出店者や女性だけのマルシェの開催など楽しい企画が盛りだくさん。将来は子ども食堂を、と熱い思いには愛がいつぱい。

「まずは、子どもと一緒に来場して、楽しんでほしい。家庭で手つかずのままの食品や使わなくなったおもちゃや本があれば持ってきてください」と、輪違さんは、呼びかけています。

今回の取材先

aka aka



場所：小牧原新田小家前 1255 - 1
ロコスフットサルパーク敷地内

※出店、ボランティア希望は、下のInstagramのQRコードからダイレクトメッセージで。



@AKA_AKA_HAUOLI

編集後記



みくる

2人の話を聞いていて、本当にその通り!という思い。おちからで笑顔の似合う2人に、会いに出掛けてみたら、きっと笑顔になれるような気がしました。活動が末広がりに広がりますように…。

aka aka

開催場所：ロコスフットサルパーク内
開催日：毎月第4火曜日
時間：10:00～16:00
※時間は季節により変動。
内容：フードドライブ、交換絵本 & おもちゃ、キッチンカークラフト雑貨、物販など
今後の日程：2/28(火)、3/28(火)...

電気工事部門で、日本一に輝く！

愛知産業大学工業高校3年生の林春輝（光ヶ丘中出身）さんが、昨年7月に行われた、厚生労働省と中央職業能力開発協会主催の若年者ものづくり競技大会「電気工事」部門で金賞を受賞しました。林さんに競技会の話を聞いてきました。

「若年者ものづくり競技大会」は、20歳以下の企業に就職していない高校生、大学生、訓練生が、15の職種で実力を競う全国レベルの大会です。参加するには、「若年者ものづくり競技大会」の前年度に「高校生ものづくりコンテスト」で、県大会を突破し、東海大会で優勝した学校に出場（参加）権が与えられるという厳しい条件があり、いつでも、誰でも参加できるわけではありません。

林さんは、高校2年生の7月に高校生ものづくりコンテストに出場し、県大会で2位、東海大会で優勝、



制服姿が良く似合う林さんです

林 春輝さん。「若年者ものづくり競技大会」で、金賞受賞のメダルと盾。写真右上は、賞状。



全国大会で敢闘賞に輝きました。その時の気持ち「絶対、リベンジするぞ！」だったとか。

翌年、3年生で「若年者ものづくり競技大会」に参加し、見事、金賞（第1位）を手に入れました。

誰よりも努力して

コンテストに出場を決めてからは、毎日、授業後に練習を重ね、帰宅はいつも9時過ぎ。夏休みも冬休みもない生活を高校2年生からずっと続けてきました。お母さんは、「私服は制服だよな」なんて笑うほど、学校での練習に明け暮れる毎日だったそうです。

「学校も先生も、全力で協力してもらったし、友人の支えもあったから、



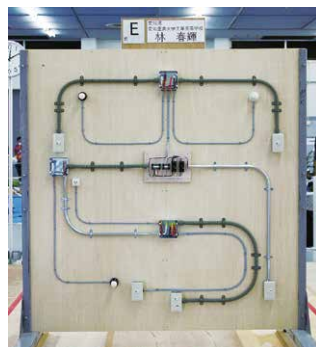
長時間の練習にも付き合ってくれた仲間たち。

頑張れたと思う。そして、自分の好きなことだから続けられたと思う」と、林さんは話します。

ずっと電気と一緒に：

愛知産業大学工業高校に入学を決めたのは、過去に全国大会で優勝した先輩の作品を見て、自分もやってみたいと思ったからだそうです。在学中に第一種電気工事士をは

「若年者ものづくり競技大会」の時の様子と、金賞を受賞した作品（写真1左）。1・8m角の板の中に、課題（単相100V電灯およびコンセント回路の施工）として提示された図面を元に作業をします。2時間半の時間の中で正確に作りあげていきます。



じめ10個以上の資格と検定を取得しました。

4月からは社会人として、電気に関わっていくきます。そして、時間があれば、母校に立ち寄り、後輩の指導もしていきたいな、と話します。

編集後記



ヤンメイ

将来を見据えて、自分の人生設計を作り、着実に前進する。将来、大物になりそうな、ぶれない心と強い気持ちを持つとても立派な林さんでした。社会人になっても頑張ってくださいね。

今回の取材先
林春輝さん